



「SOEDA-LAN」の概要

株式会社 Fennel、株式会社 QTnet、株式会社 戦国、有限会社九州パーク運輸と添田町の5者で締結した「eスポーツを活用した地域活性化・地域課題の解決に関する連携協定」により、町にある光ファイバー通信基盤と参画各社が有する専門的な情報通信技術やeスポーツに関するノウハウを組み合わせ、eスポーツ普及や地域活性化・地域課題解決に向けた取り組みの第1弾として開催したのが、今回の「SOEDA-LAN」です。



8

8 マインクラフトの人気実況者雨栗さんと来場者が一緒に未来の添田を創る「SOEDAマイクラカップ2025」では、添田駅前を素敵な空間にするため雨栗さんが屋外ジムを、参加者が映画館やカフェなどをつくり、寺西町長にプレゼンしました。9 Nintendo Switch 2(ニンテンドースイッチ2)などの豪華賞品をかけたじゃんけん大会でプレゼンターを務めた、SOEDA-LAN司会の森保まさかさん¹⁰添田町PR大使毛利蘭さんがSOEDA-LANのために制作された歌を初披露しました。11 大会の記念に幟旗にサインを頂いた(左から)マインクラフト人気実況者の雨栗さん、寺西町長、プロeスポーツプレイヤーKairyuchanさん(QTDIG∞所属)、プロeスポーツプレイヤーMiyaさん(FENNEL所属)。12 体育館の大画面で大人気の格闘ゲーム対戦を繰り広げた来場者とMiyaさん^④



10

11 令和7年3月で閉校となつた旧添田小学校。「SOEDA-LAN」では、閉校から使用していないかった教室やランチルームなどに最新の家庭用ゲームやパソコンゲーム、VRの体験コーナーに加え、かつて親しまれたアーケード型のレトロゲームやマージャン、ボードゲームコーナーなどを設置。安全な光る刀で戦うデジタルチャンバラや、フォートナイト大会なども用意した教室は、夢中で遊ぶ子どもや大人の笑顔と歓声に包まれていました。



12 体育館ではゲーム大好き芸人ゴー☆ジャスさんを迎えたトークショーや来場者とのエキシビションマッチ、FENNEL所属の世界的プロeスポーツ選手Miyaさんを迎えて来場者参加型マッチや、マインクラフトの人気実況者雨栗さんと来場者が一緒に未来の添田を創る「SOEDAマイクラカップ2025」などが開催され、旧添田小学校は9か月ぶりに親子や友人と楽しむ笑い声であふれ、かつて子どもたちが遊び、遊んだ校舎に戻った2日間となりました。

図 役場まちづくり課情報推進係(☎82-5965)

懐かしの校舎で世代を超えて楽しむ「みんなの放課後」

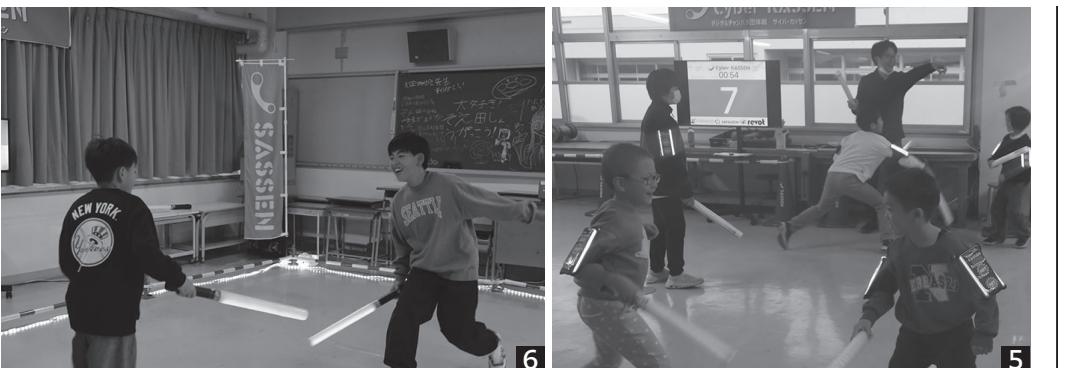
eスポーツの祭典「SOEDA-LAN」初開催

12月13日、14日の2日間、旧添田小学校の校舎・体育館を丸ごとゲームセンターにしたeスポーツの祭典「SOEDA-LAN」を開催しました。最近、耳にする機会が増えている「eスポーツ」。eスポーツは、コンピューターゲームやビデオゲームを競技として楽しむ文化のことで、年齢や体力に関係なく誰でも参加・観戦できる点が大き



1 旧ランチルームがプロも使用する最新スペックのパソコンや最新ゲームが遊べる部屋に2 ボードゲームに夢中の児童たち3 インベーダーゲームなどレトロなアーケード型のゲームも用意4 フォートナイト対戦には多くの児童が集まりました

な特長です。世界的な大会が開かれる一方で地域イベントや交流の場としても注目され、世代や立場を越えて人がつながる新しいコミュニケーションツールとして広がりを見せています。こうしたeスポーツの魅力を、より身近に、より親しみやすく体験してもらおうと開催したのが、eスポーツの祭典「SOEDA-LAN」です。



5・6 次世代のデジタルチャンバラ「サッセン」と「カッセン」。センサー内蔵の柔らかいLED刀はスマホアプリと連動して、どちらが先にあてたのかを機械判定することで、正確な判定が可能です。7 1年生の教室では野球盤やテーブルサッカーなど懐かしい玩具を親子や夫婦で楽しんでいました



ゴー☆ジャス特別トークショー ゴー☆ジャス VS 来場者 参加型特別エキシビションマッチ

さまざまなイベントが行われた体育館では、13日、ゲーム大好き芸人ゴー☆ジャスさんがトークショーの後、人気ゲーム「ぶよぶよeスポーツ」を来場者と対戦するエキシビションマッチが行われました。初戦では惜敗したゴー☆ジャスさん。次戦は勝てそうな小学2年の児童を選び対戦するも見事に惨敗し、会場は大きな笑いに包まれました。

